

天然繊維原綿・ フェルト・成型部品



開発中

(2024年上市予定)

環境に優しい吸音成型部品

ユーザーメリット

▶ 軽量性

カポックの繊維比重は0.05以下と言われており、
合成繊維（約1.0以上）より軽量

※試験方法：JIS L 1015 気体置換法
<右の比重のグラフ>

▶ 吸音性

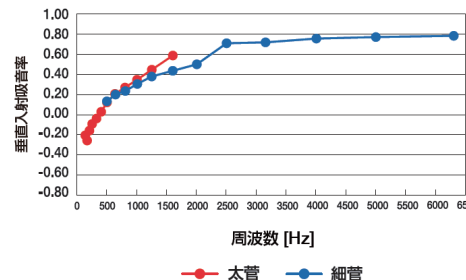
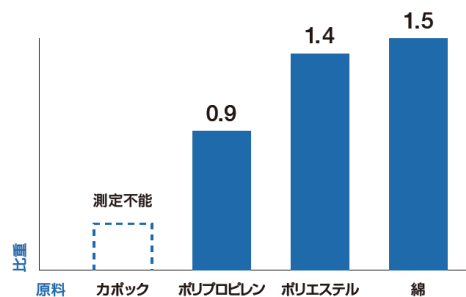
周波数帯2500Hz から6300Hzまで吸音率70%以上

※試験方法：JIS A 1405 準拠目付1750g/m²
<右の吸音のグラフ>

自動車パーツにおける想定適用部位

・基材としてドアトリム、フード・ダッシュ吸音ボード、
トランクカバー等に使用を想定

繊維原料の比重



お客様からの声

▶ OEM:

天然繊維の成型品はこれまでの樹脂成型品より
軽く、吸音性能の付与も期待でき、
かつサステナビリティ素材なので面白そう

▶ Tier1:

天然繊維の軽さ・細さを活用し吸音性能の
向上が図れると面白い

採用実績

▶ OEM / Tier1様と装備部品成型基材として
開発中

その他製品情報

競争優位性	PP樹脂、合成繊維と比較し、軽量で吸音性能が優れる
サステナビリティ	主に草や廃棄される部位を繊維化しており、環境に優しい
背反懸念事項	強度及び難燃性能に懸念